

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策 体系	分 野	03 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～		
	施 策	12 保育 一子育ても仕事もガンバる保護者を応援しますー		
重点プロジェクト		子育てするならふじみ野市・こどもの未来を育むプロジェクト		
総合戦略		出産や子育てのしやすいまちを創出する		
主 管 課		こども・元気健康部 保育課	評価責任者	増村 規子
			評価日	令和7年6月2日
関 連 課		障がい福祉課、子育て支援課、保健センター、学校教育課		
目 標		保育を必要とする子育て家庭が安心して子育てができ、育てる喜びも感じられるよう関係機関と協議・調整を図りながら、多様化する保育需要に対応した保育環境の整備を進めます。		
施策目標の実現 に向けた取組		(1) 保育基盤の充実 ○教育・保育の充実のため、保育所等の継続的な設備整備や修繕を進めます。		
		(2) 保育人材の育成及び保育の質の向上 ○就業や働き方の変化により多様化する保育ニーズを的確に捉え、保育所等の健全運営の支援と質の高い保育の維持・向上に努めます。 ○小学校との連携や発育・発達に関する専門的支援の充実を進めます。 ○保育士の専門性を高める研修などを充実させ、適切な人材育成・配置に努めるとともに、安定した教育・保育の提供体制を確保します		

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	保育所待機児童数※減少を目指す指標【総合戦略】						
		説明	子育て中の保護者が就労等の理由により、保育所等に入所申請しており、入所条件を満たしているにもかかわらず、入所待ちしている状態にある児童の中で緊急性が高い児童の人数						
		単位	人						
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値	0	0	0	0	0	0	0
		実績値	2						
	指標2	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標3	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標4	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							
	指標5	指標名							
		説明							
		単位							
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値							
		実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	3,849,489	0	0	0	0	0	0
	人件費	1,130,880	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	2,682,109	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,298,260	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 民間保育所の特色に応じた保育環境充実支援	民間認可保育所に対し、定員、保育士勤務年数、児童の年齢に応じた公定価格に基づき、支弁額を算出し委託料として支払った。また県補助金や、民間保育所等補助金交付要綱に基づく一時保育や延長保育、病児保育など市単独の補助事業を活用し、保育環境の充実を支援した。	民間認可保育園16施設、認定こども園2施設、小規模保育事業所及び事業所内保育事業所5施設に対し、給付委託料に加え、病児保育事業補助を始めとした18種のメニューによる補助金を支援し、民間保育所の人的及び物的保育環境の充実を図り、保育の質を向上させた。
取組②	【総合戦略】 入所選考事務の質の向上	保育所を利用するための申請書を受け付け、保育の必要性の認定及び入所できる保育所を決定した。	保育所入所事務
取組③	【総合戦略】 上野台保育所空調設備改修工事	令和5年8月3日に上野台保育所の1歳児及び2歳児室の空調が停止したため予備費を活用して保育所内全空調設備改修の設計を実施し、同年12月議会定例会にて工事費を補正予算計上、その後一般競争入札を実施し、令和6年3月15日から工事に着した。	1歳児及び2歳児室を含む複数の部屋については6月までに改修工事が完了し、その他の部屋については令和7年2月に改修工事が完了した。園児及び保育業務に影響がでない環境を維持することができた。
取組④	【総合戦略】 大井保育所屋根改修工事	令和元年度に保育室内の数か所で雨漏りが発生し、これまで応急的な措置として穴や亀裂部分を塞いできた。屋根全面を改修し、適切な保育環境を維持した。	保育所の行事や園児の安全面を最大限に考慮し工事作業を行った。工期内で事故もなく改修工事が完了した。園児及び保育業務に影響がでない環境を維持することができた。
取組⑤			

5. 評価

評価	
指標の達成状況	待機児童数については近年1桁台を推移しており（令和4年4月1日時点3人、令和5年4月1日時点0人、令和6年4月1日2人）、平成26年度以降、積極的に民間保育園の誘致に取り組んできたこと及び保育課窓口における適切な入所案内等が実を結び、成果へと繋がっているものとする。 このように、本市では保育施設が整っている状況のなか、更なる目標は市内保育施設の保育の質の向上となる。 公立保育所では令和5年5月から登降園管理、出欠遅刻の連絡や一斉連絡などにICTを導入したことで、保育業務の効率化を図り、保育の質の向上に努めている。 今後は、公私保育所関係者間の情報交換や、確認指導監査等を通して、多様化する保育需要に連携して対応していく必要がある。
おおむね順調	
行政資源の活用	
適切	
取組の有効性	
おおむね有効	
施策の効果	
大きな効果が得られている	